

# 中央快速線 201 系 最後の記録

## DON'T FORGET SERIES 201

高校 3 年 E 組 富岡優也

現在、中央線、青梅線（東京～高尾・大月、青梅）にはほとんどの車両が銀色にオレンジ帯の電車の中で唯一車体がオレンジ色の電車がたった一本だけ走っている。

「201 系」と呼ばれる車両だ。201 系はここ、中央線にて産声を上げその後様々な路線に投入され、その後の鉄道車両にも影響を与えた車両だ。しかしそんな 201 系も老朽化により今年の 10 月にて中央線での運転が終了する。

ここでは素人ながら趣味で撮ってきた中央線の 201 系の写真を載せたいと思う。



中央線での最後の 201 系となった H7 編成  
八王子にて

## 201系について

201系は1979年に日本国有鉄道（後のJR）が開発・製造した車両で、今までの鉄道車両と比較して環境に配慮した「元祖省エネ電車」と呼ばれている。チョップ制御（※）や左右非対称黒塗りなど当時としては斬新な鉄道車両だった。関東では中央線快速で投入されその後、中央・総武線各駅停車、青梅・五日市線などに投入され、現在でも中央線快速、青梅線と京葉線を走行している。

※ モーターに無駄なく必要な電気を送り込むシステム



有名繁華街、秋葉原を後ろに  
御茶ノ水にて



神田川に沿って東京へ  
御茶ノ水にて



信濃町の大カーブを往く

信濃町にて



東京から青梅へ、出発！

東京にて



聖橋と 201 系 列車が風景にあう  
御茶ノ水にて



列車の一部は遠く、山梨の大月まで  
高円寺にて



立川止まりのため、幕をまわして進入  
立川にて



今年の2月から3月までの運転の  
「ありがとう201系」 新宿にて



※ 番外編 本稿は中央線快速の 201 系を中心に載せているがそれ以外の路線をここに載せる。



京葉線にて運転している、「青い 201 系」蘇我にて



専用ステッカーをつけた「青梅・五日市線車両」立川にて

前項で述べたとおり、現在中央線を走っているオレンジ色の 201 系はたった一本となっており、この学園祭の 2 週間後の 10 月 17 日には豊田駅からはるか遠くの信州へさよなら運転がおこなわれる。残りほんのわずかとなった中央線での運転、何事もなく平和に終わってほしいと思っている。



約 30 年間ありがとう 201 系！  
水道橋にて